

# LINK-J 政策キーパーソンと語ろう！リアルネットワークキング編 vol.3

厚生労働省のベンチャー支援施策

厚生労働省  
医薬産業振興・医療情報企画課  
ベンチャー等支援戦略室

高野 峻輔

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- **医療系ベンチャートータルサポート事業（MEDISO）**
- **ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット（JHVS）**
- **補正予算 2事業**

- **医療系ベンチャートータルサポート事業（MEDISO）**
- ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット（JHVS）
- 補正予算 2事業



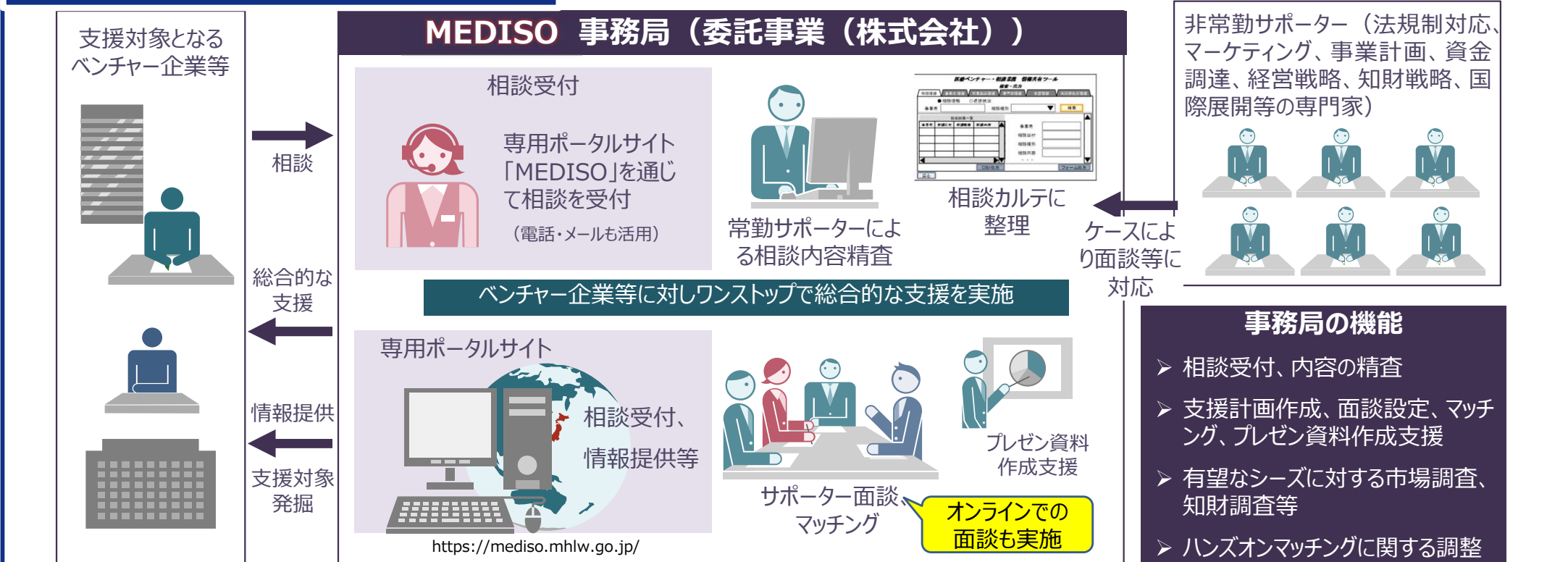
# 医療系ベンチャー育成支援事業

令和6年度当初予算案 4.4億円（4.4億円） ※（）内は前年度当初予算額

## 1 事業の目的

- ◆ **MEDISO (MEDical Innovation Support Office)** とは、医薬品・医療機器等について、アカデミアやベンチャー企業が有するシーズを実用化につなげるために、研究開発から上市に至るまでの各段階で生じた課題等に総合的な支援を行うための事業。
- ◆ 医療系ベンチャー企業等にアドバイスをを行うメンターとなる人材（以下、サポーターと称する）と各ベンチャー企業のニーズに応じたマッチングの推進には、ベンチャー育成のためのエコシステムの確立に向けて大変重要であり、**MEDISO**では、多様な分野の専門家を「サポーター」として登録している。
- ◆ 相談案件は常勤サポーターが精査し、より専門性が高い相談については非常勤サポーターとの面談設定やマッチングを行い、支援計画作成、VC等へのプレゼン資料作成支援等、多様な相談に対してワンストップで支援を実施。
- ◆ さらに、有望なシーズに対しては、知財調査や市場性調査（フィージビリティスタディ）、大企業やアカデミアの人材をベンチャーに派遣するハンズオンマッチング等により、シーズの実用化を見据えた総合的な支援を実施。

## 2 事業の概要・スキーム、実施主体等



## 3 事業実績

相談実施総件数：1100件超  
（2018年2月～2023年7月末）

経済産業省「InnoHub」、PMDA、AMED、医療機器開発支援ネットワーク（MEDIC）等とも連携

# 医療系ベンチャー・トータルサポート事業 (MEDISO) (2018年2月～)

医薬品、医療機器、再生医療等製品の実用化を支援

総勢約70名の専門家集団による相談対応

成長ステージに応じた様々な支援プログラムを提供

すべて**無料**

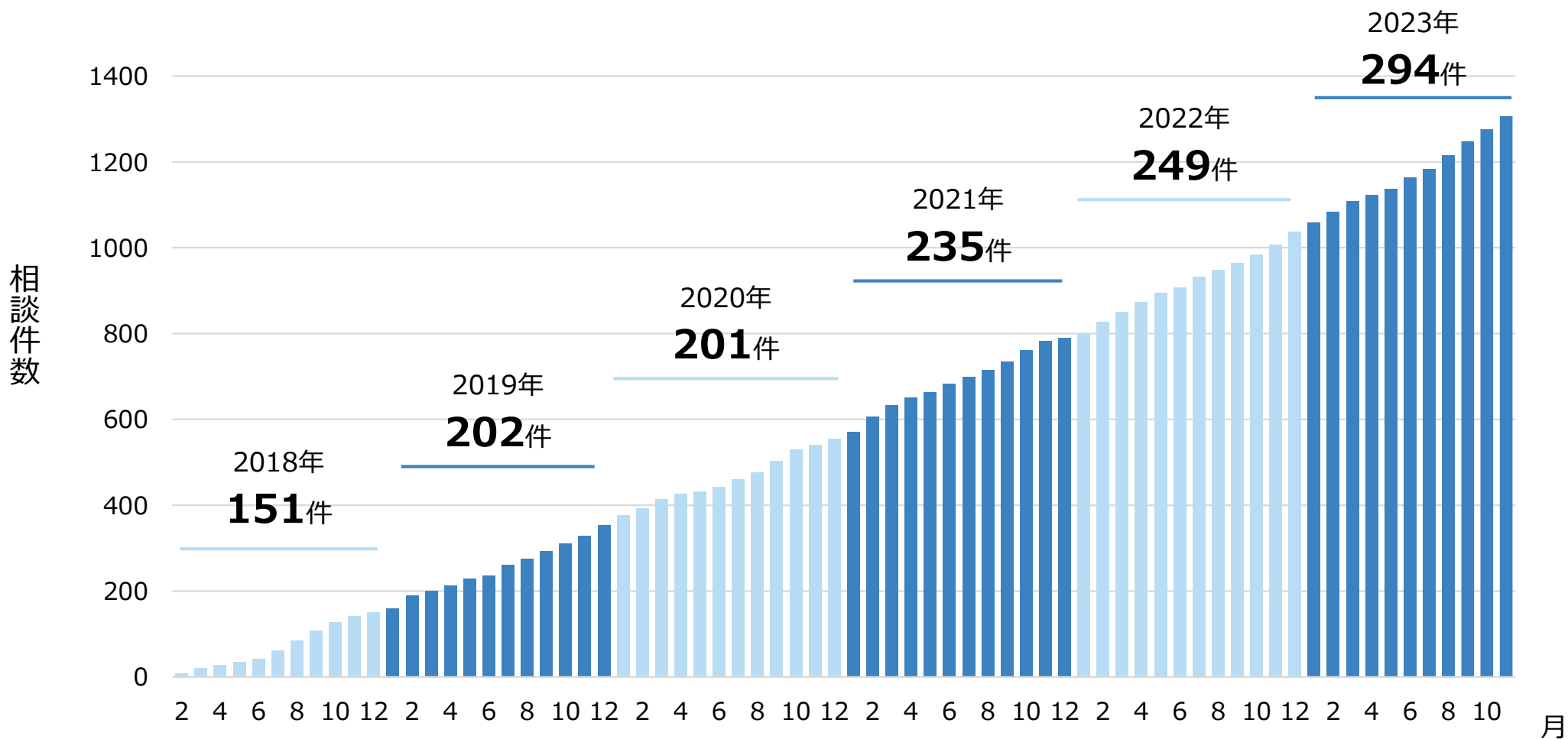
医薬品・医療機器・再生医療等製品の実用化を、  
知見ある専門家がサポートする。



# 相談件数の推移

2018年2月に立ち上げ以降、2023年12月末までに**1,332件**の相談に対応

## 相談件数推移





# ベンチャー企業・アカデミア向けセミナー（MEDISOセミナー）

- 薬事・知財等の専門トピックをとりあげるMEDISO主催のセミナーを開催

MEDISOセミナーシリーズ～医療系ベンチャーの壁を超える～

Vol.  
07

交流編

## 先輩起業家から学ぶ、 医療系ベンチャー起業の心得

09.08 日本橋三  
(金) 17:00-18:00



名古屋市経済局イノベーション推進部  
スタートアップ支援室  
木野瀬 友人



株式会社Splink  
青山 裕紀

MEDISOセミナーシリーズ～医療系ベンチャーの壁を超える～

Vol.  
08

規制編

## 医療機器ベンチャーが理解すべき 米国上市プロセス

12.07 オンライン  
(木) 11:00-12:00



Smith, Gambrell & Russell,  
LLP (SGR法律事務所)  
猪子 晶代



株式会社Cardio Flow  
宮崎 翔平

MEDISOセミナーシリーズ～医療系ベンチャーの壁を超える～

Vol.  
09

知財編

## 開発初期から知っておきたい、 プログラム医療機器の知財戦略

01.19 オンライン開催  
(金) 17:00-18:00



WNW特許事務所  
渡辺 伸一



MEDISOサポーター  
橋 正敏



LINK-J  
曾山 明彦

## 海外進出を支援するグローバルピッチ

- 医療系ベンチャーの海外進出をサポートするため、海外VCや製薬企業等に対するピッチ機会、マッチング機会を提供するプログラムを実施。
- 2023年は欧州、米国展開向けのプログラムを実施中。
- 欧州プログラムはOxentia社（イギリス）、米国プログラムはJohnson & Johnson Innovationに協力いただいている。



MEDISO | 海外進出を目指す医療系ベンチャー・アカデミアを支援する

# GLOBAL PITCH 2023

<b>U.S.</b> program	米国展開   4 者程度
<b>EU</b> program	欧州展開   8 者程度

The graphic features a dark background with a subtle globe pattern. The text is primarily white and bold. The event title 'GLOBAL PITCH 2023' is the most prominent element. Below it, two boxes provide details for the regional programs: the U.S. program (4 participants) and the EU program (8 participants).



- 医療系ベンチャートータルサポート事業（MEDISO）
- **ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット（JHVS）**
- 補正予算 2事業

# ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミットについて

- ◆ ベンチャー振興において、エコシステム（好循環）の形成はもっとも重要な課題。特に医療系ベンチャーにとっては、大手製薬・医療機器企業等の事業・開発のパートナーを獲得することは死活問題であるが、日本では、医療系ベンチャーに関わる人的ネットワークが分散している状況。
- ◆ 平成29年度より「**ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット (JHVS)**」を毎年開催し、ベンチャーと大手企業や支援機関等とのマッチングの推進を図っている。

JAPAN  
HEALTHCARE VENTURE  
SUMMIT 2023  
ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット 2023

10.11水-13金  
パシフィコ横浜  
PACIFICO Yokohama

厚生労働省  
LINK-J  
BioJapan 2023  
RIM 再生医療JAPAN 2023  
healthTECH JAPAN 2023

ジャパンヘルスケアベンチャー・サミット2023 事務局  
〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティン堂五洲ビルディング12階  
Email: jhvs2023@mediso.co.jp  
URL: https://mediso.mhbc.co.jp/jhvs2023

## <ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット2023>

会期：	2023年10月11日（水）～13日（金）
会場：	パシフィコ横浜
同時開催展：	BioJapan2023, 再生医療JAPAN2023, healthTECH JAPAN2023
出展者数：	124団体（医療系ベンチャー、アカデミア、支援団体等）
来場者数：	延べ16,138名（BioJapanと合同）
同時開催展：	BioJapan2023, 再生医療JAPAN2023, healthTECH JAPAN2023

【AMEDとのコラボ企画】

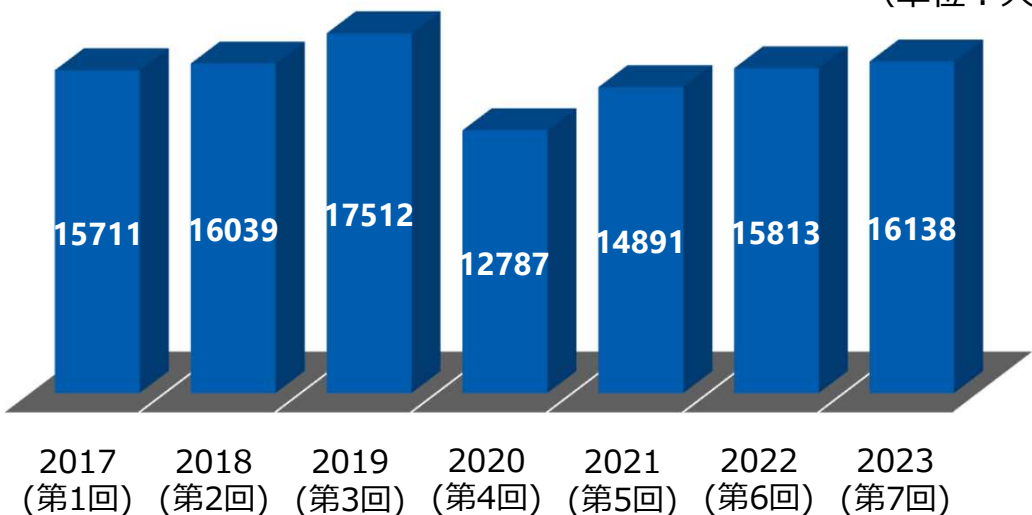


# ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット実績（第1回～第7回）

## 来場者数の推移

※「BioJapan」他同時開催展の来場者数と合わせた数

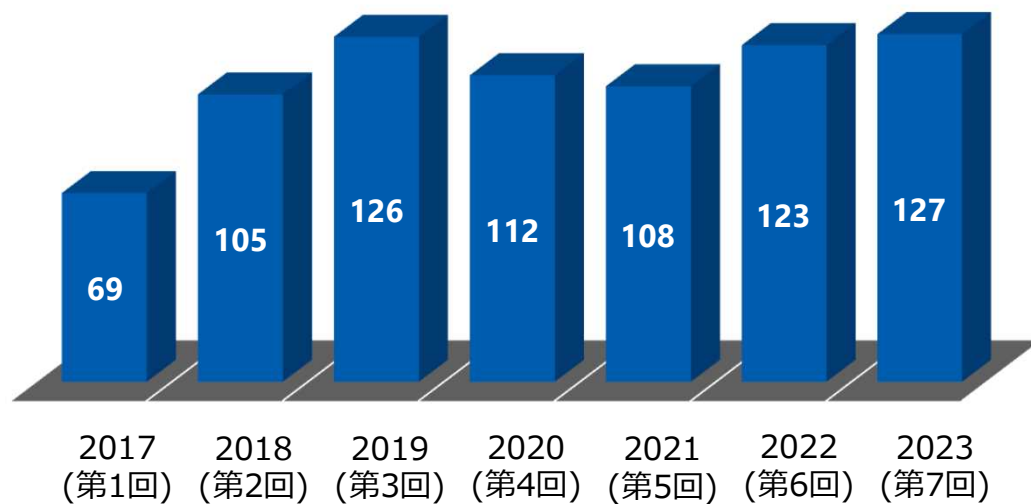
(単位：人)



## 出展者数の推移

※JHVSでの出展者（共同出展者を含む）

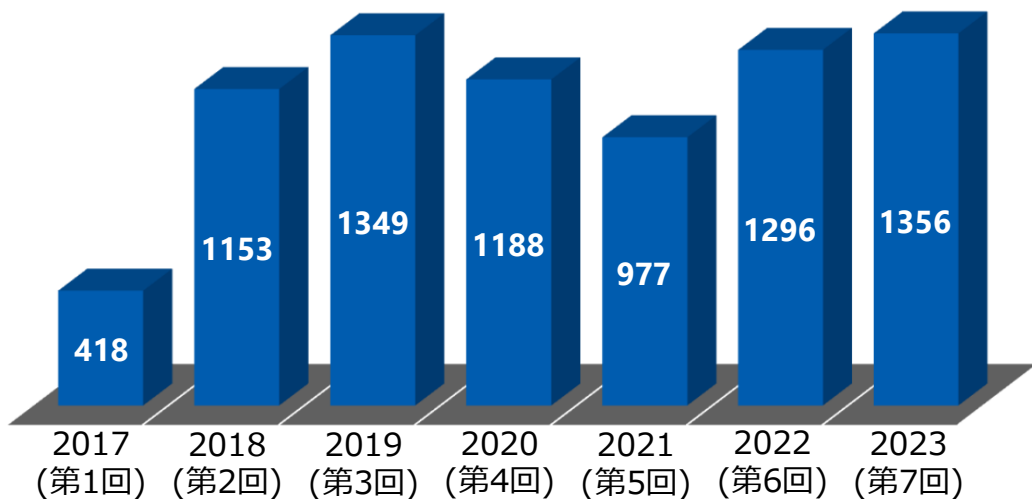
(単位：団体)



## 出展者によるマッチング成立数の推移

※マッチングシステムにより商談が成立したもの

(単位：件)



単なるネットワーキングではなく、  
目的の相手・連携先と出会うため  
の仕組みがある！



# JHVS2023シンポジウム

- ◆ 医療系ベンチャー・アカデミアを取り巻く業界動向や各種支援施策の情報提供、ネットワーク構築の場を創ることでエコシステム形成を促進。



医療系ベンチャー・  
アカデミアのための  
シンポジウム

～エコシステムの最前線！あなたの戦略は？～

2.10<sup>土</sup>

ハイブリッド開催  
現地：東京ミッドタウン八重洲



<https://mediso.mhlw.go.jp/jhvs2023-symposium/>

# プログラムタイムテーブル（案）

時間	プログラム	目的
10:00	開会挨拶＋キーノートパネル 医療系ベンチャー、海外進出の地図を描く 10:00-11:10	医療系ベンチャーが海外進出する際に求められるテーマについて海外視点で議論し、海外進出戦略へのきっかけとする
11:00	アワード受賞者が語る未来地図～海外進出戦略を考える～ 11:15-12:10	JHVS Venture Award受賞者の海外進出の考え方を当アワード審査員とともに検討し、ベンチャーの海外進出戦略に関する気付きを得る
12:00	ネットワーキング(昼休憩)	
13:00	SaMDベンチャー×大手企業～企業間連携のすすめ～ 13:40-14:45	国内SaMD系ベンチャー企業に対し、大手企業がどのような期待を持っているのか理解し、大企業との連携に向けた気付きを得る
14:00	治験の分散化～これからの臨床試験～ 14:50-15:40	世界的に普及が進む分散化臨床試験(DCT)について、国内外の状況を知り、将来の効率的な治験計画策定に繋げる
15:00	休憩(約15分)	
16:00	官公庁事業紹介～AMEDとMEDISOの連携～ 15:55-16:40	国が進めるベンチャーエコシステム強化策を理解し、官公庁事業を積極的に活用するきっかけとする
17:00	アカデミア発ベンチャーのリアルトーク～私が経験した課題 16:45-17:40	アカデミア発ベンチャーの起業意識を醸成するため、実体験に基づいた情報・エールを発信し、起業に踏み出すきっかけとする
	クロージング＋閉会挨拶 17:45-18:00	
18:00	ネットワーキング 18:20-20:00	来場者のネットワーキング参加目的が果たされるような相手とつながることができる場を提供する
19:00		

- 医療系ベンチャートータルサポート事業（MEDISO）
- ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット（JHVS）
- **補正予算 2事業**



施策名: 医療系ベンチャー海外投資獲得支援事業

① 施策の目的

世界の革新的新薬の創出はベンチャー企業が中心となり、他業種連携によるエコシステムが構築されている。日本もその潮流に追いつくため、米国エコシステムと連携した企画を実施する。

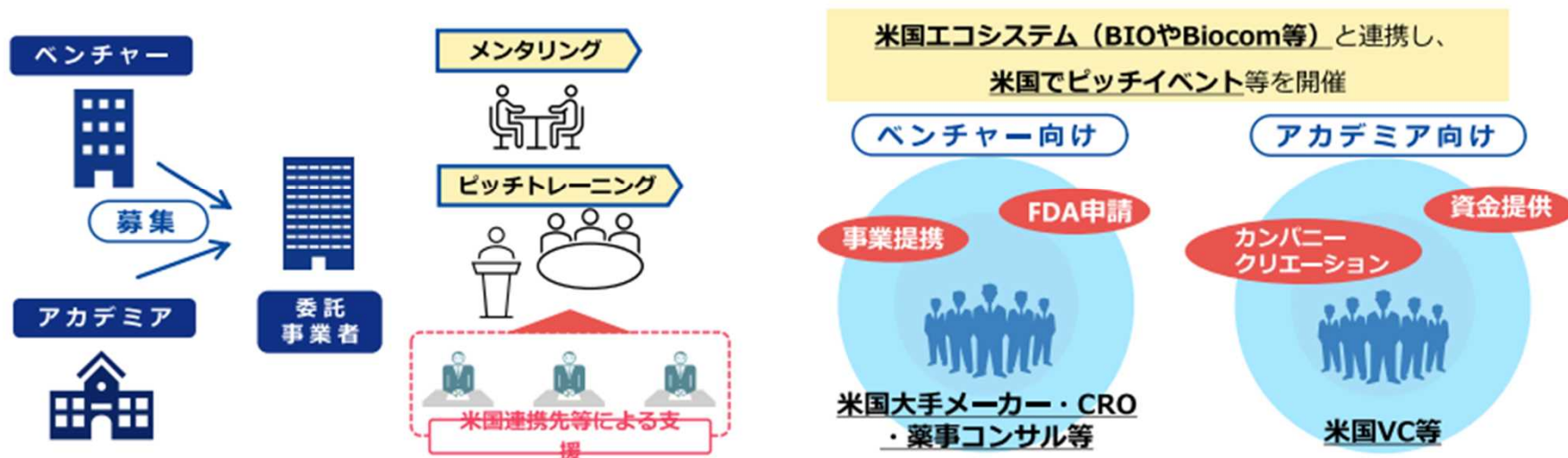
② 対策の柱との関係

I	II	III	IV	V
		○		

③ 施策の概要

米国エコシステムと連携し、米国で起業を目指すアカデミア、海外事業会社と協業等を目指すベンチャー企業を対象に、米国事業会社等とのネットワーキングイベントを開催。本事業を経て海外資金を呼び込み、将来的に日本のエコシステムの発展を目指す。

④ 施策のスキーム図、実施要件(対象、補助率等)等



⑤ 成果イメージ(経済効果、雇用の下支え・創出効果、波及プロセスを含む)

この事業を経て培ったものを日本のベンチャー企業に還元し、ベンチャー企業を育てる好循環(エコシステム)を確立する。

【ODラッグラグ・ドラッグロスの解消を含めた創薬力の強化】

施策名: シーズ実用化可能性調査支援事業

① 施策の目的

日本は海外と比較して創薬スタートアップの成功事例は少ない。限られた資源の中では、シーズの実現可能性を見極め効率的に支援を行う必要があり、その実現可能性を調査する事業を実施する。

② 対策の柱との関係

I	II	III	IV	V
		○		

③ 施策の概要

アカデミアまたは設立間もないベンチャー企業を対象として、国内向けと国外(米国)向けのプログラムを実施。国内向けでは、研究開発とビジネスにテーマを分け意見交換の場を提供する。海外向けでは、1on1マッチングし意見交換を行うプログラムを提供する。

④ 施策のスキーム図、実施要件(対象、補助率等)等



⑤ 成果イメージ(経済効果、雇用の下支え・創出効果、波及プロセスを含む)

実現可能性の高いシーズをもつアカデミア、ベンチャー企業が、VC等から資金調達に成功する。